

行橋小教区は、「三位一体・行橋教会」と「フランシスコ・ザビエル・豊津教会」合わせて信徒数は約800人。現在の山元眞師は9代目。昨年11月に小教区創立50周年を祝いました。

豊津教会の歴史は行橋よりも古く、信者のほとんどが五島から移り住んだ方々とその家族です。2001年には新聖堂も建てられ、50周年をお祝いしました。伝統的なステンドグラスと落ちついた厳かな雰囲気教会です。

行橋教会は1950年代に受洗した方々や初代デユノワイ工師の尽力により少しずつ信者が増え、転入する方々もいて現在は約500人です。幼稚園も併設、ボーイ・ガールスカウトも活動しています。

小教区紹介 行橋教会



昨年聖堂内部を改修し、明るい暖かい聖堂になりました。特に3年前に匿名寄贈された長いすと行橋出身のアーティスト九十九伸一さんによるステンドグラスと内陣の絵、そして壁画は足を踏み入れる人

また、この日は教会学校を兼ねています。

教会に来るフィリピン青年たちのために2カ月に一度英語ミサを行っています。毎回50〜60人参加しています。これからは12月3日・2月4日・4月1日の予定です。15時からです。良かったらどうぞお出てください。

行橋のミサは長いです。典礼を大切に、皆で集えたことを感謝し、喜び、大声で歌い神を賛美し、ゆつくりと祈ります。主日のミサは普通一時間半。幼稚園の子どもたちも一緒に歌い祈ります。

ポリビアやフィリピンともつながりができ、「私たちにできること」を心がけ、さらに暖かい教会、社会へ開かれた教会を目指しています。ぜひお寄りください。

を温かく包み込んでくれます。第3日曜は「子どものミサ」です。長い間「湯川バンド」に協力いただきましたが、最近では中高生も含めて「自前バンド」ができています。